

平成 28 年度事務事業評価表(一般事業・継続)

No. 374

事務事業名	市営駐車場運営管理事業
-------	-------------

作成日	平成 28 年 9 月 30 日		
部局名	商工観光部		
課名	商工振興課		
課長名	高取 和也	内線	240
担当者名	中村 惇耶	内線	245

基本目標		活力に満ちた産業のまち
政策	040202	活力ある商工業の振興
施策		商工業経営基盤の強化と創業支援
関連施策		

会計	一般会計		
款	7	商工費	
項	1	商工費	
目	2	商工業振興費	
事業コード	020206	市営駐車場運営管理事業	

事業類型	6	施設維持管理(補修)事業(任意)
個別計画		
重点事業		

【PLAN(計画)】

対象(者)	誰(何)に対して事業を行うか 中心市街地への来街者		
意図	対象をどのような状態にしたいか 中心商店街周辺の駐車場(大村市駅前駐車場・大村市東本町第1・第2駐車場)を整備することにより、中心市街地への来街者の増加を図り、中心市街地の活性化を図る。		
事業概要	意図を達成するために実施することは何か 中心市街地への来街者の利便性向上させ来街者の増加を図るため、中心商店街周辺に位置する駐車場(収容台数:大村市駅前駐車場65台・大村市東本町第1・第2駐車場49台)の管理・運営を行う。		
事業期間	平成 24 年度 ~ 平成	年度	実施方法 直営、委託
根拠法令、要綱等	駐車場法、大村市営駐車場条例		
国・県補助事業に係る本市単独施策	無		

【DO(実施)】

指標名(上段:名称/下段:算定式等)		単位	25年度	26年度	27年度	28年度	備考
活動指標	① 利用台数	計画値	365,000	365,000	415,000	465,000	東本町第1. 第2駐車場供用開始(H26.11)
		実績値	380,059	438,090	493,862		
	達成度	%	104.1%	120.0%	119.0%		
	②	計画値					
		実績値					
		達成度	%				
成果指標	① 中心市街地における通行者数(6地点の述べ人数)	計画値	8,060	8,120	8,120	10,550	複合ビル供用開始(H28.4)
		実績値	6,280	10,355	7,382		
	達成度	%	77.9%	127.5%	90.9%		
	②	計画値					
		実績値					
		達成度	%				

年 度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
① 事業費(千円)	3,405	5,223	14,017	12,886	10,946	10,946	10,946	0
国庫支出金								
県支出金								
地方債								
その他	5,760	8,893	8,710	10,221	10,946	10,946	10,946	
一般財源	-2,355	-3,670	5,307	2,665	0	0	0	
② 人件費(千円)	2,003	864	1,769	2,391	事業内容	事業内容	事業内容	備考
職員人数(人)	0.25	0.10	0.25	0.32	市営駐車場の管理・運営	市営駐車場の管理・運営	市営駐車場の管理・運営	
時間外勤務(時間)	8	54	3	32				
嘱託等人数(人)								
フルコスト(①+②千円)	5,408	6,087	15,786	15,277				

※財源内訳中の「その他」には、保険料・寄付金・基金・利用料等の収入を記入しています。

【CHECK(評価)】

事業の進捗状況 昨年度の評価から、どのような取組をしましたか(昨年度の【ACTION】の改善・改革の進捗等)	駐車場料金について、周辺駐車場の料金体系と均衡を図りながら、最初の1時間を無料とし、来街者の増加を図った。また、平成26年11月より共用を開始した東本町駐車場により、中心商店街や市民交流プラザ利用の利便性向上を図った。
事業が抱える問題・課題等	市営駐車場の利用者数は増加傾向にあるが、これまで臨時的に利用していた、市民会館や旭町アパート跡地駐車場の解体工事に伴い、中心市街地でのイベント開催時等の駐車場不足が懸念される。

妥当性	【必要性】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	(平成19年7月に行った市民意向調査の結果では、約7割が中心市街地に行くときの交通手段として車を利用しているものの、一方で、7割が駐車場が不足していると回答している。)中心市街地の集客拠点施設である「コレモおおむら」には、1日約3,000人程度が来店しており、加えて、「市民交流プラザ」には、1日約800人程度が来館している状況である。こういった市民のニーズ及び中心市街地の現状からして、本事業の必要性は高い。						
	【市の関与】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
入庫から最初の1時間の料金を無料として駐車場運営を行うことは、来街者の利便性を向上させ中心市街地活性化を図ることへの市の関与は必要である。							
有効性	【事業成果】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	現在、駅前駐車場には1日約1200台、東本町第1・第2駐車場には1日約200台の駐車場利用があり、利用台数としての目標値にも届いており、中心市街地への来街に寄与している。						
	【施策貢献度】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
最初の1時間を無料とし来街者の利便性向上を図ることで、中心市街地活性化へ寄与している。							
効率性	【コスト】	削減の余地なし		削減の余地あり		該当なし	
	管理運営を委託することにより、可能な限りローコストに努めている。						
	【負担割合】	見直しの余地なし		見直しの余地あり		該当なし	
駐車場料金については、近隣民間駐車場の料金等も考慮し、適正な料金設定としている。							

※事業類型が1～3に該当する事業については妥当性及び有効性の評価は記入しておりません。

【ACTION(改善・改革)】

<input checked="" type="checkbox"/> 今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状維持	
--	-------------------------------	--

内容 今後の方向性のもとで、どのような取組をするか(課題や問題点等に対する取組など)	市民から要望が高い、中心市街地の来街者の利便性向上のため、適切な管理・運営を行う。
効果 事業の改善・改革によって期待される効果は何か	中心市街地における交流人口の拡大等

1次評価	今後の方向性	担当者意見のとおり		2次評価	対象外	今後の方向性
	終期設定				終期設定	
	意見等				内容	

※1次評価は事業担当課長等、2次評価は2次評価委員会によって行われます。